みんなの文芸

引間豐作選　投稿数25句

歩を止めて香にふり返る金木犀　三沢　澤野　恒平

(評)薄褐色の幹の紋理が犀の皮に似ているところから、木犀と言われるこの花は、晩秋になるとあたり一帯に芳香を放つ。何の気もなく通り過ぎようとしていたのに、思わず足を止めて花を確認してしまう。それだけのことなのだが、今年も金木犀が咲いた。残暑も厳しかったが、ようやく秋らしくなったと実感できた瞬間だったのであろう。「小望月」とは望月の前夜の月。陰暦八月十四日の夜の月で、待宵と言い、十六日は十六夜と言う。

紫蘇の実を扱く手元より昏れ迫る　三沢　眞下　杏子
木道を鳴らすハイクや秋盛り　三沢　鈴木　貞恵
吐息つく闇の深さや小望月　皆野　太幡真由美
秋みょうが梅酢でつけたベニの色　三沢　鈴木　キク
朝の気の清しさに出て菜種蒔く　皆野　関根　助市
木洩れ日に橡の実ひろふ甲武信岳　三沢　新井　民子
台風や膝の擦り傷撫でおろす　下田野　藤原　道男
食欲の秋や裸像も胸豊か　上日野沢　四方田利男
青き葉をいじめて野分過ぎにけり　下日野沢　高山　ユウ
孫よりもはしゃぐ我あり運動会　皆野　豊田喜美恵
17号接近の夜は無月かな　皆野　引間　千鶴
秩父路の秋を彩る花と古寺　皆野　源氏　和幸

中田久恵選　投稿数19首

オスプレイ沖縄運用開始さる安全面に不安のこして　三沢　鈴木　貞恵

(評)沖縄は勿論のこと、我が国全体の不安を切実に詠まれた時事詠の秀歌である。隣国の無法な圧力やオスプレイを危惧しての思いを、三十一文字に込められた鈴木さんの叫びである。新井愛子さん、結句の「作歌いそしむ」にこめられた心、非凡な才能と努力の人である。風の便りで御年八十六才とのこと、畏敬の念尽きません。

よみがえる残しし言葉感動に達し難しも作歌いそしむ　皆野　新井　愛子
秋冷えの夜半の授乳に付き合えば娘はいつか母の顔持つ　皆野　豊田喜美恵
読み聞かせに行きて廊下に出会いたる春の花の名の双子愛らし(さくらちゃんとももちゃん)　三沢　眞下　杏子
思案より決断がよし八十路なる免許更新の講習を受く　三沢　新井　叶子
秋雨の庭に山鳩餌をあさる小さきいのちの窓越しに見ゆ　三沢　新井　民子
笛の音にのりて女獅子を舞ふ父の在りし日偲ばる鎮守の祭　下日野沢　浅見　豊子
ウール地の着物解きてリメイクす亡母のにほひのブラウスできつ　皆野　引間　万亀
秋さがしさわやかな風にコラボする種がハートの風船かづら　皆野　源氏　和幸
休暇了えし単身赴任の父送る駅頭の子等何時までも佇つ　皆野　根岸　詩子
あおぎ見る飛行機雲は空のはて異国を訪ねる思い湧きくる　下田野　内田恵美子
谷川を隔てて話す人の声あやしと思ふ瀬音どよもす　三沢　長谷河ソノ
こすもすの揺れるを追うかアキアカネ古稀の祝の包みをひらく　皆野　保科　従道
友もまた老いて余生をすこやかに自然に浸り歩く楽しさ　皆野　関根　助市
全景の巴川見え吹く風は川面の色が変はりつづくる　皆野　市川　岳樹

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

妃奈ちゃん
駒形区　新井　大樹さん　絵美梨さん

明るくいつも笑顔の絶えない優しい女の子になってね。大大大好きだよ。

悠愛ちゃん
駒形区　福田　泰弘さん　朋代さん

誕生日おめでとう☆いっぱい食べて遊んで元気に育ってね！

廉太郎くん
駒形区　吉村　真さん　詩季子さん

わんぱくでもいい、たくましく育ってほしい。

千秋ちゃん
下大浜区　中　友彦さん　渉美さん

元気いっぱいのちあき☆なっくん、あんちゃんと仲良く大きくなってね！

弘都くん
原区　笠原　守男さん　舞さん

いつも元気な弘都くん☆すくすく育ってね！

煌琳ちゃん
下原区　山中　秀則さん　祐季子さん

２人のお兄ちゃんに囲まれて、たくましく元気に育ってね☆

勇河くん
金崎区　中畝　章夫さん　芙由子さん

みんなを笑顔にしてくれる勇河。やさしい男の子になってね☆

蓮くん
大渕区　藤原　政彦さん　恵美さん

いつも元気いっぱいの蓮くん！笑顔でみんなを幸せにしてね☆

※満１歳の赤ちゃんを募集します。12月号の締め切りは、11月10日㈯まで。ホームページからも応募できます。